資本家地主政府の減俸は俺達にも來てる!

反動局長絶對反對

闘爭はこれからだぞ!!

組織を強化して暴壓を粉碎せよ!

去る大會の決定によつて提出した俺達の最少限度の要求に對して、電氣局は十月年末賞與に休暇等一枚も支給することのみによつて凡てを拒絶した。電氣局の要求拒絶は俺達の闘爭をより激化せしめ、闘爭はより廣汎により深刻に展開せんとしてゐるのだ。俺達には有り餘る程の不平と要求があるのだ。此の全不平要求を獲得するため本部は斷乎として強力なる闘爭を押し進める準備をしてゐる。

しかも俺達の直面せる闘爭目標は、電氣局の收入減少に伴ふ財政の金融資本家奉仕のためにする、**債券の借換へによる、全従業員に對する大量的馘首と賃銀の引下げと勞働の強化に對する闘爭にあるのだ。**既に電氣局は去る四月一日以來の昭和六年度に於て豫算面と對比して、四十餘萬圓に上る減收を來し本年度内に於て四百萬圓の減收は豫想されてゐる。如何に電氣局が明かに入りて、市民の要求に努めても、一般不況の深刻化と路面電車の行詰りとは財政の破綻を眼前にかけ如何ともせんない状態に置かれてゐるのだ。

かゝる結果は必然に全従業員に對しての彈壓となつて、現はれることは餘りにも明かである。

しかもかゝる情勢に直面しての電氣局首腦部の態度は何を物語るか? 長尾局長は去る十八日突如辭表を提出した。このことは現在の切迫せる情勢を切り開くには現局長自らの力によつては困難な事を意識した金融資本家の手先市會の同意を得たものに外ならないのだ。しかしてこれに變るものは何であるか。**それこそ彈壓の刃を振りかざして全従業員の生活を根底より覆さんとする、反動局長を擁立することは火を見るよりも明らかである。**一昨年末及び昨年四月ストライキの當時の當局者、山下課長の如き其の適任として數へられつゝあると聞くのであるが、これこそ同氏の一切のカラクリを證するものである。俺達は反動局長絶對反對の闘爭を捲き起さなければならないのだ。しかして資本家地主政府の行詰り打開の一方策として行はんとする減俸問題を前提に、驚くべき減俸は更に全勞働者大衆に下されんとしてゐる。此の減俸問題も又金融資本家を中心として中小金融資本家の要求する所なのだ。しかして彼等は國家に於ての口實の下に減俸以下に全勞働者の生活をより脅迫せしめるのだ。しかして既に三十萬の全從業員と更に下級全従業員は此の減俸に脅迫せんとしてゐる。自治體に於ける従業員は正に此の危機に置かれてゐるのだ。

本部はかゝる情勢下に新任局長就任と同時に要求書提出を決定し、闘爭の準備に對する具體的方策を定め、對市三闘爭の準備委員會の設置に、交通勞働者全國協議會とも緊密な連絡の下に闘爭は押し進められんとしてゐる。

だが俺達の要求は全従業員大衆の下から盛り上つた、しかも大衆の行動によつてのみ獲得されるのだ。

全職場で不平要求を爆發させ當局に對する闘爭の訓練と、又全大衆によつての下よりの闘爭組織を作り強化させなければならないのだ。**俺達の要求獲得には全従業員のガツチリ組んだ彈壓に對しても微動だもしない組織が絶對必要なのだ。**

馘首賃下絶對反對!
共濟組合の徹底的改革!
反動局長絶對反對だ!
一切の彈壓を大衆行動で粉碎しろ!
馘首者全員を即時復職させろ!
不當處罰絶對反對!
闘爭組織を強化しろ!
要求獲得闘爭へ進め!

一九三一・五・二六日

東京交通勞働組合